



足立

区議会だより

No. 334

発行/足立区議会
https://www.gikai-adachi.jp



第1回
定例会



新しい季節の始まり【千住スポーツ公園】
(令和8年4月上旬撮影)

足立区議会写真部 西の原 ゆま 撮影

区長提出議案を可決

令和8年度足立区一般会計予算

「安心」と「活力」の2つの視点から、足立区基本計画の理念を具現化し、区民一人ひとりの主体的な想いや行動を区が応援することで、ウェルビーイングを高めるための強固な土台を築くことを目指すための予算です。

足立区認知症ともいっまでもこのまちで条例

ほか

令和8年第1回 定例会のあらまし

第1回定例会は、2月19日から3月24日までの34日間の会期で開会しました。本会議初日の区長あいさつ後、各会派の代表議員が3日間にわたり区政全般について質問を行いました。今定例会では、令和8年度足立区一般会計予算等、49件の区長提出議案について、すべて原案のとおり可決したほか、諮問1件を異

議しないものと答申しました。また、議員提出議案1件を継続審査とし、請願・陳情については1件を採択、31件を継続審査としたほか、1件を不採択としました。このほか、教育委員会委員の任命に同意しました。

- 主な内容
- 2面 ● 区政を問う (各会派代表・一般質問)
- 5面 ● 議決結果 (区長提出議案)
- 6面 ● 議決結果 (議員提出議案)
- みなさんからの請願・陳情
- 教育委員会委員の任命に同意
- 議員研修会を開催
- 意見の分かれた議案
- 7面 ● 予算特別委員会の討論(要旨)
- 8面 ● 令和8年度各会計予算
- 予算特別委員会での審査と本会議での議決
- 第3回「モギ区長選」開催!

寄附行為の禁止

議員(候補者等を含む)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。たとえば、入学式・卒業式の行事に対し、寄附・お祝い・差し入れ等を行うことが禁じられています。区民の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

区議会からのお知らせ

長沢興祐議員、長谷川たかこ議員が衆議院議員選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、令和8年1月27日付けで区議会議員の職は自動失職となりました。これにより、当区議会は、現員数41名となりました。また、令和8年1月27日付で新たに「れいわ新選組・市民派の会あだち」が結成されました。

問

令和8年2月19日、20日、24日に開会した本会議で代表・一般質問を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して6名の議員が代表質問を、各会派の6名の議員が一般質問を行いました。以下、その要旨を掲載します。

なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

ウェルビーイングあだち!! 夢と希望のある財政運営を

自由民主党 工藤 てつや 議員



予算に込めた区長の想いを問う

【問】令和8年度予算は、「やりたいことが叶うまち。まずは『安心』『活力』の土台づくり」と銘打たれ、区長の強い決意が感じられるものであるが、予算編成に込めた想いを伺う。

【区長】令和7年度から開始した新たな足立区基本計画は、区民のウェルビーイング向上を最終目標としている。それに影響する命や財産を守る対策や安心して子どもを産み育てられる環境等、世代やライフスタイルに応じた「安心」の土台を固めていながら、基本計画の目標達成に向けて着実に前進していくという想いを予算案に込めた。

Bリーグ誘致で足立を盛り上げよ

【問】プロスポーツチームは、観光客の誘致や経済波及効果、シビックプライドの醸成、健康増進、地域コミュニティの結束等、社会的・教育的側面から地域活性化をけん引している。全国各地でバスケットボールのブローグ「Bリーグ」が盛り上がりを見せており、足立区を中心とした下町エリアを拠点に参入を目指す設立準備委員会の動きもある。区としても注視すると共に、連携を視野に前向きに検討すべきではないか。

【地域】現在連携している読売巨人軍やヤクルト球団、東京ヴェ

ルデイと同様に、観戦の区民招待や優先座席の確保、スポーツ体験イベントの実施等、施設が改修や新設を伴わない形で区民がスポーツへの関心を高める機会を提供する場合には、積極的に連携を検討していく。

人気スポーツを楽しめる環境を

【問】令和6年第3回定例会での質問で、区立公園ボール遊びコーナーへのバスケットボールリングの増設及び新設を要望し、「利用状況を調査の上、増設や新設を検討する」との答弁であったが、その後の検討状況について、具体的に伺う。



【道路公園】バスケットボール

リング設置済みの場所への増設よりも、未設置である空白地の解消を優先して進めていく。まずは、空白地であり夜間閉鎖可能なボール遊びコーナーがある西保木間北公園を候補地として、令和8年度中の設置を検討している。

千住大橋「新たな顔」の計画は

【問】千住大橋駅前用地活用事業の整備・運営事業者から事業概要が示され、建物は地上13階建てで、1階から3階にはSPAパークレットや学童クラブ、書店、診療所等が入り、4階以上は賃貸住宅となる計画である。

長い間、計画が示されていなかった本事業がようやく動き出し、多くの区民から期待する声が聞こえるが、事業実現に向けたスケジュールを伺う。

事業者撤退は六町エリアデザイン最大のチャンスだ!!



自由民主党 吉岡 茂 議員

選ばれる街「六町」に向けて!

【問】六町駅前区有地活用事業は、工事費の高騰等を踏まえ、区と事業者の両者合意の上で解約となったが、地域では理解を十分に得られていない。区民目線に立った言葉での説明を粘り強く続けるべきと思うがどうか。

【資産活用】

本年5月にオープンハウス型説明会を開催し、過去の経緯と市場調査の結果を踏まえた新事業への意見等を聴く。その意見を精査・公表した上で住民説明会等を実施し、本事業に対する疑問や不安の解消に努め信頼回復に全力を挙げていく。

多様な手段で交通不便の解消を

【問】六町駅から少し離れた地域はバス便数も少なく、外出に不便を感じる高齢者の声がある。

ついて伺う。

【環境】「資源とごみの分け方・出し方」の冊子を3月上旬に全戸配布する。

また、3月22日に竹の塚で開催する「ぐるぐる博inたけのつか」や、3月28日・29日に開催する「舎人公園千本桜まつり」において、プラスチック分別回収の開始を対面でPRしていく。

更に、電話等による問い合わせ内容を精査し、6月と11月を目途に再周知のチラシを全戸配布すると共に、SNS等を活用した情報発信により、プラスチック分別回収の効果等について継続的な周知を実施していく。

事業者と協定を締結し、実証実験ルートの検討を進めると共に、自動運転システム提供事業者等の協力のもと、運行計画を作成している。警察や地元地域等と調整を進め、法定会議により運行計画を策定予定である。

本年夏頃に国や都への補助金応募や関係者と協定締結の上、秋以降に試験走行を開始し、冬頃から一般の方も乗車可能な実証実験開始を予定している。

次世代のスポーツ、交通施策で活気溢れる足立区へ!

自由民主党 しづや 竜一 議員



アーバンスポーツを楽しめる街へ

【問】東京2020オリンピックを契機に、スケートボードやBMX等のアーバンスポーツを楽しむ人が急増しているが、区内にはその施設がない。本格的に始動すべきと思うが、他自治体の調査等は行っているのか。

また、区内公園での施設整備の可能性について伺う。

【都市建設】

松戸市や立川市の民間施設を視察し、利用者のマナーや騒音トラブルへの対応策を調査してきた。引き続き、他自治体の先行事例を調査すると共に、アーバンスポーツ施設導入に向けて令和8年度中に課題を整理し、検討を進めていく。



次世代技術で交通網を広げよ!

【問】運転手不足等によりバス路線の廃止や減便が続く中、区は小型バスやグリーンスローモビリティを想定した自動運転バスの実証実験を検討している。

【交通対策】①自動運転バスは、実験結果を踏まえ、他の既存路線への展開を検討していく予定である。はるかぜ3号(西新井・舎人線)が廃止になった地域については、地域住民の意見を聴きながら、自動運転バスの展開や地域内交通の導入を含め、地域特性に合った持続可能な交通手段の確保を検討していく。

②若い世代に公共交通への関心を高めてもらうと共に、事業の推進に協力してもらえよう、連携方法を模索していく。

区議会をもっと身近に。

気になるテーマ
議案、スマホでサクッと検索!!

代表・一般質問(要旨)



本会議の録画映像を
区議会ホームページでご覧いただけます。
録画映像はこちらから▶



区政を

足立区議会公明党

社会変化に対応し、区民目線に立った施策の充実を!

公明党 たがた直昭 議員



全区民へ給付金が行き渡る対応を

【問】区は国の重点支援地方交付金等を財源とする物価高騰対策として、現金支給を希望する区民の声が多いことから、区独自財源を投入し、全区民へ現金1万円の給付を決定した。給付金の受け取りに初めてセブン銀行のATM受け取りサービスを導入したが、申請については3つの方法から選択することができ、区民が可及的速やかに申請手続きができるよう、わかりやすい周知方法と、より丁寧な対応が必要と考えるがどうか。

【答】区は国の重点支援地方交付金等を財源とする物価高騰対策として、現金支給を希望する区民の声が多いことから、区独自財源を投入し、全区民へ現金1万円の給付を決定した。給付金の受け取りに初めてセブン銀行のATM受け取りサービスを導入したが、申請については3つの方法から選択することができ、区民が可及的速やかに申請手続きができるよう、わかりやすい周知方法と、より丁寧な対応が必要と考えるがどうか。

【福祉】本庁舎中央館1階アトリウムに開設した「申請相談支援窓口」では、申請サポートのほか、申請時に必要となる世帯主本人の確認書類のコピーもその場で行っている。

また、全ての対象者から申請してもらえらるよう、5月下旬に再勧奨通知を郵送するなど、本給付金の周知をしていく。

【社会情勢に対応した区政運営を】区は、令和8年度予算を「やりたいことが叶うまち。まずは『安心』『活力』の土台づくり」と名付け、日々の生活上の「安心」を確保し、その安心を多方面から支えるまちの「活力」向上に向けた予算編成となっている。区は将来を見据え、区民の誰もが安心を実感し、活力

【問】区は消費喚起策として、本年4月から第5回レシートde商品券事業の実施を予定している。商品券の申請件数は、第3回は約8万1千件、第4回は約8万8千件と区民ニーズは着実に高まっている。

【問】区は消費喚起策として、本年4月から第5回レシートde商品券事業の実施を予定している。商品券の申請件数は、第3回は約8万1千件、第4回は約8万8千件と区民ニーズは着実に高まっている。

【問】区は消費喚起策として、本年4月から第5回レシートde商品券事業の実施を予定している。商品券の申請件数は、第3回は約8万1千件、第4回は約8万8千件と区民ニーズは着実に高まっている。

【問】区は消費喚起策として、本年4月から第5回レシートde商品券事業の実施を予定している。商品券の申請件数は、第3回は約8万1千件、第4回は約8万8千件と区民ニーズは着実に高まっている。

【問】区は消費喚起策として、本年4月から第5回レシートde商品券事業の実施を予定している。商品券の申請件数は、第3回は約8万1千件、第4回は約8万8千件と区民ニーズは着実に高まっている。

【問】区は消費喚起策として、本年4月から第5回レシートde商品券事業の実施を予定している。商品券の申請件数は、第3回は約8万1千件、第4回は約8万8千件と区民ニーズは着実に高まっている。

【問】区は消費喚起策として、本年4月から第5回レシートde商品券事業の実施を予定している。商品券の申請件数は、第3回は約8万1千件、第4回は約8万8千件と区民ニーズは着実に高まっている。

【問】区は消費喚起策として、本年4月から第5回レシートde商品券事業の実施を予定している。商品券の申請件数は、第3回は約8万1千件、第4回は約8万8千件と区民ニーズは着実に高まっている。

【問】区は消費喚起策として、本年4月から第5回レシートde商品券事業の実施を予定している。商品券の申請件数は、第3回は約8万1千件、第4回は約8万8千件と区民ニーズは着実に高まっている。

の高野スポーツパークは、サッカーやフットサル、グラウンドゴルフ等、様々な用途に使用可能な区内初の全面人工芝の多目的広場として大きな期待が寄せられている。地元住民や近隣小・中学校の児童・生徒、近隣幼稚園・保育園児等にも期間を設けて無料開放してはどうか。



【地域】4月27日から30日までの4日間は無料開放期間として、地元住民や近隣学校、幼稚園・保育園の方が利用できる機会を設け、日常の運動や遊び、運動会等の行事にも活用してもらえ

【問】区は省エネエアコンの購入費補助を行っているが、対象者は高齢者や障がい者、ひとり親家庭に限られている。都は令和8年度、生活保護世帯へは補助率10割で限度額10万円、その他の低所得世帯へは、補助率4分の3で限度額10万円の購入費補助を実施するとしている。区もこの事業を活用し、低所得世帯への支援事業を実施すべきと考えるがどうか。

【環境】都から詳細が示された際には、福祉部と調整を図りながら活用に向けて検討していく。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

また、より多くの権利者の賛同を得るためには、このまちづくり事業について、地域住民に喜んで応援してもらえらるよう、丁寧な説明をすべきではないか。

【千住地区】再開発準備組合からは、現在の準備組合への加入率は権利者の約90%、都市計画手続きについての同意率は権利者の約85%と報告を受けている。引き続き、地域に対し丁寧な説明を通じて不安の解消に努めると共に、権利者の合意形成を最優先に事業を推進するよう、

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

【問】北千住駅東口周辺で進められている市街地再開発事業は、権利者全員の同意を得て進めることが望ましいが、現在の状況を伺う。

どんなことが分かるの?
▶ 提出された議案の内容
▶ 審議結果
▶ 過去の議案も検索可能
ぜひ検索してみてください!
ここからアクセス▶
足立区議会ホームページでいつでも確認できます



ここからアクセス▶

足立区議会ホームページでいつでも確認できます

区民の生命と財産を守るために最大限の災害対策を!

公明党 岡安 たかし 議員



避難所にテントを!
【問】区は各学校避難所に災害用テントを4基ずつ配備したが、必要数をどの様に想定したのか。また、発達特性からプライバシー空間を必要とする家族や妊産婦用居室、育児室等の要望も多いため、今後は計画的に増やしていくべきと考えるがどうか。

【危機管理】自力での着替えが困難な人や授乳を必要とする人を対象に、各学校避難所に4基ずつ配備し、交代で使用してもらうことを想定している。

今後、要支援者のプライバシー確保及びプライバシー空間の拡充を図るため、避難所を利用すると想定される要支援者7千人分のテント型間仕切りを購入したいと考えている。

【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

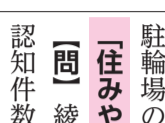
【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

【問】令和6年、葛飾区は在宅避難可否の判断や区民へ事前に周知すべき事項を掲載した「在宅避難ガイド」の水害版と地震版を作成した。足立区もこのよ

【施設整備】今後、利用者の安全性や利便性を考慮して、令和8年秋頃を目処に温度表示やボタン操作で給湯できる調乳用温水器の設置を進めていく。



北綾瀬駅周辺の駐輪場整備を急げ

【問】北綾瀬駅周辺の駐輪場は慢性的に満車状態が続いており、放置自転車対策が課題となっている。令和9年1月に駅北側で約600台分の駐輪場を整備予定だが、駅南側も既存ラックの見直しや移送所の移転等で駐輪場を早急に拡充すべきではないか。

【都市建設】駐輪ラックの配置見直し等を行い、令和9年度目途で約100台の増設を進めていく。民営駐輪場については、令和7年度内に新たに2か所、一時

れいわ新選組・市民派の会あだち

区民の暮らしと東部地域の魅力向上へ具体策を問う!

れいわ・市民 高橋 まゆみ 議員



区東部へ魅力ある拠点の創設を

【問】東部地域のまちづくりについて、多世代交流が絶え間なく生まれる拠点として、例えば学校と地域コミュニティ機能を統合した複合施設を整備する等、子育て世代が「この街に移り住みたい」と考える魅力的な取り組みを実施すべきではないか。

【区長】地域の声を丁寧に聴きながら、庁内各課が連携して賑わいや活力の創出につながる面的な魅力あるまちづくりの計画を進める方向で考えていく。

利用373台分を開設しているが、足立区民営自転車等駐輪場補助金の活用等により、更なる民間駐輪場の誘致促進を図っていく。

「住みやすい街」綾瀬に向けて

【問】綾瀬警察署管内の刑法犯認知件数が急増しており、特に自転車盗への対策強化が区全体の犯罪減少に不可欠である。自転車盗の急増を周知するタグやチラシの定期的な配布、綾瀬エリアに特化した「自転車鍵かけありがとうキャンペーン」の実施等、地域の実情に応じた独自の対策を講じるべきではないか。

【危機管理】注意喚起のタグやチラシを作成し、被害が多い駐輪場では青パトによる施錠の声掛けや、防犯カメラの増設・画角見直し等、綾瀬警察署と連携した独自の取り組みを進める。

利便性向上を申し入れてきた。今後も関係自治体や事業者との勉強会等を通じ、粘り強く協議を重ね、誰もが利用しやすい駅施設の実現に努めていく。



還元率の高い経済施策を望む

【問】第4回レシートde商品券事業の経費率と還元率を伺う。また、経費を抑え、その分を還元率に上乗せできるような、より効率的な支援手法への転換を検討すべきではないか。

【産業経済】経費率が55%、区民還元率が44%であった。また、本事業は誰もが参加できる一方、事務経費がかかることが課題であると認識している。今後も経費の削減に努めていく。

第1回定例会での議決結果

区長提出議案 可決したもの 令和8年度予算

令和8年度足立区一般会計予算
令和8年度足立区国民健康保険特別会計予算
令和8年度足立区介護保険特別会計予算

令和8年度足立区後期高齢者医療特別会計予算
(4会計予算の内容は8面に掲載)

令和7年度補正予算
令和7年度足立区一般会計補正予算(第10号)

補正額 73億8千788万4千円

予算総額 3千702億

1千37万2千円
(日本共産党足立区議団より 反対討論あり)

条例

令和7年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
補正額△4千310万2千円
予算総額 696億8千707万3千円

令和7年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
補正額 6億6千289万2千円
予算総額 199億8千384万7千円

可決したもの

令和8年度足立区一般会計予算
令和8年度足立区国民健康保険特別会計予算
令和8年度足立区介護保険特別会計予算

令和8年度足立区後期高齢者医療特別会計予算
(4会計予算の内容は8面に掲載)

令和7年度補正予算
令和7年度足立区一般会計補正予算(第10号)

補正額 73億8千788万4千円

に関する法律及びマンションの建替え等の円滑化に関する法律の改正に伴い、規定を整備するもの

条例

令和7年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
補正額 6億6千289万2千円
予算総額 199億8千384万7千円

令和7年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
補正額 6億6千289万2千円
予算総額 199億8千384万7千円

可決したもの

令和8年度足立区一般会計予算
令和8年度足立区国民健康保険特別会計予算
令和8年度足立区介護保険特別会計予算

令和8年度足立区後期高齢者医療特別会計予算
(4会計予算の内容は8面に掲載)

令和7年度補正予算
令和7年度足立区一般会計補正予算(第10号)

補正額 73億8千788万4千円

選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正するもの

条例

令和7年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
補正額 6億6千289万2千円
予算総額 199億8千384万7千円

令和7年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
補正額 6億6千289万2千円
予算総額 199億8千384万7千円

可決したもの

令和8年度足立区一般会計予算
令和8年度足立区国民健康保険特別会計予算
令和8年度足立区介護保険特別会計予算

令和8年度足立区後期高齢者医療特別会計予算
(4会計予算の内容は8面に掲載)

令和7年度補正予算
令和7年度足立区一般会計補正予算(第10号)

補正額 73億8千788万4千円

非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正するもの

条例

令和7年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
補正額 6億6千289万2千円
予算総額 199億8千384万7千円

令和7年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
補正額 6億6千289万2千円
予算総額 199億8千384万7千円

可決したもの

令和8年度足立区一般会計予算
令和8年度足立区国民健康保険特別会計予算
令和8年度足立区介護保険特別会計予算

令和8年度足立区後期高齢者医療特別会計予算
(4会計予算の内容は8面に掲載)

令和7年度補正予算
令和7年度足立区一般会計補正予算(第10号)

補正額 73億8千788万4千円

◆足立区乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

乳児等通園支援事業の整備及び運営に関する基準の改正に伴い、規定を整備するもの

◆足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の改正に伴うもののほか、規定を整備するもの

◆東京都区期高齢者医療広域連合の規約変更について

後期高齢者医療の保険料軽減に係る経費を各区市町村が支弁するために、規約の一部を変更するもの

◆足立区の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について

地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律に基づき、足立区の特定の事務を取り扱う郵便局を指定するもの

◆債権の放棄について

生活保護法第78条に基づく徴収金の債権を放棄するもの

◆足立区立保育所の指定管理者の指定について

足立区立保育所の指定管理者を指定するもの

◆本庁舎北館大規模改修工事第2期請負契約

契約方法 条件付一般競争入札
契約金額 8億4千700万円
相手方 白谷建設株式会社

その他の議案

◆本庁舎北館大規模改修電気設備工事第2期請負契約

契約方法 条件付一般競争入札
契約金額 4億1千690万円
相手方 幸信電気株式会社

◆本庁舎北館大規模改修機械設備工事第2期請負契約

契約方法 条件付一般競争入札
契約金額 4億9千159万円
相手方 やんま株式会社

◆庁舎ホール床機構制御システムの更新について

契約方法 特命随意契約
契約金額 2億4千750万円
相手方 三菱重工機械システム株式会社

◆遮熱レースカーテンの購入について

契約方法 指名競争入札
契約金額 6千930万円
相手方 むつみ室内装飾店

◆災害用備蓄包括管理事業について

契約方法 特命随意契約
契約金額 6億5千487万3千356円
相手方 災害用備蓄包括管理事業共同企業体

報告

◆和解について
相手方が自転車で通過しようとした際、職員の自転車と接触したことにより受傷した事故について、和解するもの

◆和解について
職員の運転する自転車が相手方の運転する自転車と衝突したことにより受傷した事故について、和解するもの

◆和解について
精神障害者保健福祉手帳更新手続き時の確認不足に係る解決金の支払いについて、和解するもの

◆和解について
一本橋架け替え工事により家屋1件に損傷等が生じたことについて、和解するもの

◆和解について
東京都議会議員選挙入場整理券の印刷誤りに起因する郵便料金の割引が不適用になった事故について、和解するもの

◆議決を得た契約の変更について
区営大谷田二丁目アパート3・5号棟解体工事請負契約

◆訴えの提起について
相手方に区政情報開示費用未納金45万2千950円の支払を求めた訴えに対し、35万3千400円の限度で認容する旨の判決を言い渡されたことについて、内容の一部に不服があるため、控訴を提起するもの

◆訴えの提起について
相手方に対し、足立区反社会的団体の規制に関する条例第10条第1号の規定に基づく令和2年度から令和7年度分までの過料債権30万円を有する

ることの確認を求めるもの
◆訴えの提起について
児童扶養手当等の過払金を返還しない相手方に対し、未償還金、遅延損害金及び手続費用の支払督促を求めるもの

◆和解について
区立小学校で、登校してきた児童・付き添ってきた保護者と、当時出迎えた職員との間で発生したトラブル等に対し、和解するもの

◆和解について
議場コンサート中止に対する支払について和解するもの

◆議決を得た契約の変更について
(仮称)第三上沼田保育園新築電気設備工事請負契約
ほか2件

◆人権擁護委員候補者の推薦について
人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、漆原康次氏、三枝求氏を推薦することについて、区長から議会の意見を求められたもの
(異議ないものと答申することにより決定)

◆学校断熱改修について
早急な対応を求める陳情

◆1,000名以上の死亡被害を出している新型コロナワクチンの潜在的な被害救済のため、足立区民の死亡者の接種歴データと死亡届データを照合したデータ公開を求める陳情

◆区長から任命の同意を求められ、議会はこれに同意しました。
教育委員会委員 岩壁 三枝子

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

◆採択したもの
◆採択したもの

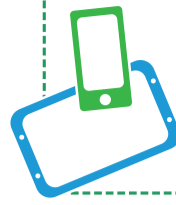
◆採択したもの
◆採択したもの

議員研修会を開催
令和8年3月23日、「議員活動における生成AIの活用実践」をテーマとした研修会を開催。株式会社4U代表取締役の高橋皇介氏を講師に迎え、生成AIを区民の分析や政策立案のパートナーとして活用する方法を学びました。デジタル技術でスピーディーで身近な区政の実現と、政策立案能力のさらなる向上を目指します!

意見の分かれた議案(51件中13件)
◆自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 是非…是々非々の会(維新・参政・無所属・立憲) 都ファ…都民ファースト・無所属の会 れ市…れいわ新選組・市民派の会あだち 無派…無会派

Table with columns for '議案件名' and various council members (白石, 吉岡, 渡辺, etc.) and rows for various budget and ordinance items.

予算特別委員会の討論(要旨)



令和8年度予算特別委員会の映像は区議会ホームページでご覧いただけます



※予算特別委員会の審査結果は8面に掲載しています。

足立区議会 自由民主党

討論者



しibusawa 竜一
委員

政府は、令和8年2月の月例経済報告で「景気は、米国の通商政策の影響が残るものの、緩やかに回復している」とした一方、物価動向や米国の通商政策、金融資本市場の変動等によるリスクや中東情勢が日本経済へ与える影響も懸念されており、先行きは依然として不透明な状況である。

区内経済については中小企業景況調査において、景気見通しを「良い」「普通」とする回答が7割以上を占めた一方、競争激化、価格の高騰、人手不足等が経営上の課題として挙がっている。また、経費節減、販路拡大、人材確保等が重点施策として示され、区は事業者の状況を的確に把握し、適切な支援策を講じることが求められる。

令和8年度予算は、「安心」と「活力」の二つの視点からウェルビーイングを向上させる強固な土台を築く予算となった。命を守る施策や世代を問わず安心を実感できる取組、公共交通の確保、地域共生のまちづくり等、「安心」の基盤づくりと共に、中小企業や医療機関への経営・人材確保支援、消費喚起策等を通じた地域経済の支えやコミュニティ活性化等、「活力」の基盤づくりを進める予算であり、一定の評価をするものである。

一方、財政運営のあり方、区内消費喚起、シニアプロモーション、外国人支援、アーバンスポーツ施設や野球場整備、こども・若者の居場所づくり、地域通貨、竹の塚や六町のまちづくり等については、今後の区政運営に地域の声を反映するよう要望する。

また、東京女子医科大学の問題では、議会への報告が遅れた点について反省を求め、職員への周知徹底と区民目線の区政運営を強く求めるものである。

最後に、今後も区民に寄り添い区政発展に努める決意を示して討論とする。

足立区議会 公明党

討論者



長井 まさのり
委員

区は、令和8年度予算案を「やりたいことが叶うまち。まずは『安心』『活力』の土台づくり」と名付け、区民の「やりたいことが叶うまち」の実現に向け、基本計画の理念を具現化する予算編成を行った。

安心の土台づくりでは、建築物耐震助成をはじめ、避難所体制の整備など命を守る取り組みの実施、産婦健康診査や不登校支援、オンラインでの就労相談、子どもから高齢者まで安心を実感できる施策の推進、外国にルーツを持つ子どもへの学習支援など、地域共生のまちづくりが期待される。

活力の土台づくりでは、中小企業等の経営改善に向けた取り組みや人材定着に向けた労働環境の整備等、多角的な支援を行うと共に、物価高騰対策としてデジタル商品券の発行やレシートde商品券事業等、引き続き消費喚起策に取り組み、区民生活と地域経済を力強く支えたいと考える。

また、米国等によるイラン攻撃により燃料費等の高騰が懸念されるため、動向を注視すると共に必要に応じ対策が必要である。東京女子医科大学関係者から区長等への接待や物品の授受等については、公私の別を明確にし、職務では高い廉潔性を保持しなければならぬ。再発防止の厳格なルールづくりと共に、なお一層の反省を求める。

最後に、我が党の委員から指摘した、あだち食料品等物価高支援給付金、区民への簡易トイレの普及・啓発、若者やファミリー世帯への防災意識の醸成、高齢者へのスマートフォン購入支援、女性のがん検診向上対策、中高生の居場所の拡充、中小企業への支援と周知の充実、エアコン購入費助成の対象拡大、地域交通の拡充、自動運転バスの実証実験、英語教育の充実などの様々な提案を真摯に受け止め、予算の執行と区政運営に反映することを強く要望する。

日本共産党 足立区議団

討論者



横田 ゆう
委員

令和7年度末の基金残高見込みは1千804億円となり、過去最高を更新する可能性を区は認めた。物価高騰が続き、区民の暮らしが一層困難になる中で、全国第5位の基金残高である。基金そのものは否定しないが、暮らし支援の財源はあるにもかかわらず、対策は極めて不十分であり、とりわけ中小事業者支援において、賃上げ等幅広い支援を拒否する姿勢は冷たさの表れである。

タワーマンション等再開発への数百億円の税投入など、デベロッパ頼みの大型開発にはリスクが伴う。火災・倒壊危険度の高い木密地域対策こそ優先すべきである。環境施設や太陽光の活用啓発を拒否する姿勢は、とても「地球に一番やさしい人のまち」とは言えない。

保育園の一時不承諾が1千200名超にもかかわらず有効な対策を講じる姿勢がなく、学校統廃合は、強引に押し付ける異常な姿勢が浮き彫りとなった。子どもや地域の願いを踏みにじる姿勢は改めるべきである。

我が党の予算修正案は、出口の見えない物価高騰や困難に直面した区民を応援するものであり、基金総額の1.5%、財政調整基金の6.4%の活用で実現可能な内容である。国民健康保険特別会計は平均7千887円の値上げ、後期高齢者医療特別会計は平均1万6千44円の大規模な値上げである。新たに導入された「子ども・子育て支援金」は、国が負担すべきものであり、認められない。

介護保険特別会計は賛成だが、次期保険料検討の際に負担増とならないよう求める。最後に、東京女子医科大学関連では、125億円もの巨額の補助を受ける利害関係者と区長や区幹部が繰り返し飲食を行い、物品の提供を受けていた事実は、社会通念上妥当とは言えず、議会との信頼を壊すものであり、今後の新たな対応策を求める。

是々非々の会 (維新・参政・無所属・立憲)

討論者



おぐら 修平
委員

令和8年度、当初予算編成のあらましのタイトルを「やりたいことが叶うまち。まずは『安心』『活力』の土台づくり」と銘打ち、一般会計当初予算は、12年連続過去最大を更新した。

そのような中で、経済分析・データ活用に向けた専門人材の活用、小・中学校における主権者教育の更なる取り組みや若者投票率の向上、高校生による模擬区長選挙の支援、多額の予算を余らせてしまったPay Pay商品券・レシートde商品券事業の反省を活かしたデータに基づく経済対策の実施、体感格差を解消すべく18歳以下の区民の施設利用の無償化、一人暮らし高齢者の住まい確保の支援、不登校児童・生徒の居場所、スマートフォン・ステップ・ルームの利用者増加等について、政策提言や改善点の指摘を行った。

今回の予算特別委員会では、区長が東京女子医科大学から贈答品を受け取っていたことや、会費に見合わない会食をしたことについて、様々な問題点を指摘した。

昨年2月の本会議で、東京女子医科大学から金品の授受や接待・会食等がないかについて調査が必要ではないかと質問したが、1年もかかってようやく議会に報告したことに、他会派からも指摘があった。

調査報告書には会食や贈答品の詳細等も不明で、区長だけが社会通念上問題ないとする姿勢や、利害関係者からの物品授受の有無について質問したところ、矮小化した答弁に終始し、高級品の授受の有無について明確にできなかった。

区長の道義的責任は極めて重大であり、事実を明らかにするため、再調査や資料提出を求めると共に、接待や物品の授受については法的拘束力のある条例で制限するよう強く求め、討論とする。

都民ファースト・無所属の会

討論者



佐藤 あい
委員

近年の国際情勢の不安定化や中東情勢の緊迫化により、エネルギー価格や物価の先行きには不透明感が高まっている。

また、自然災害への備えも重要な課題であり、基礎自治体である区が区民の命と暮らしを守る役割は一層重要となっている。

令和8年度予算は「やりたいことが叶うまち。まずは『安心』『活力』の土台づくり」を掲げ、12年連続で過去最大規模となった。歳出増の多くは物価上昇や人件費、福祉関係経費の増によるものであり、足立区の裁量によるものは限定的であるが、防災対策の強化、高齢者相談体制の整備、妊産婦支援の充実、中小企業の人材確保支援、プラスチック分別回収の全区実施等、区民生活を支える施策が着実に進められている。

我が会派は、区民が参加しやすい区政づくりや持続可能な財政運営、寄附の活用など歳入の多様化、NPO活動支援など地域のつながりの推進、子育て家庭訪問事業や保育園入園制度の改善、医療的ケア児保育など子育て支援の充実、特別支援学級空白地域解消や学校統合の進め方など教育環境の整備、登校サポートなど不登校支援や多様な学びの推進、住区センターや子育てサロンなど公共施設の使いやすさ向上、図書館や絵本を通じた読書環境づくり、各種手続きのオンライン化など行政サービスの利便性向上、単身高齢者支援など高齢者施策の充実、認知症施策や介護予防の推進、空き家対策や住まい相談の充実、梅田図書館跡地など地域資源の活用、地域の魅力づくり等の区民参加の推進など、幅広い分野にわたり提案と要望を行った。今後の区政運営に着実に反映されることを強く求める。

本予算が着実に執行され、区民一人ひとりが「やりたいことが叶うまち」を実感できる区政が進められることを期待する。

れいわ新選組・市民派の会だち

討論者



土屋のりこ 委員

今予算案は「やりたいことが叶うまち」と題されたが、区役所組織自体も「やりたいこと」を叶える組織制度や風土を醸成することを求める。

今予算最大の問題点は、3つの地域で学校統廃合を進めるという在り方にある。小規模状態の解消というが、特色校化や特認校化などは検討されておらず、結論ありきという実態が浮き彫りとなった。行政都合の統廃合については、立ち止まり、あらゆる検討を行うべきである。

また、卒業式式典への議員の参加を認めない姿勢は、議会軽視だと指摘した。教育委員会としてガバナンスを発揮し、現状調査と整理を行うことを強く求める。

修正案については議員報酬を削減し、区民負担を軽減する中長期的視点に立った修正案として、評価できる。

本委員会での質疑をまとめ、以下指摘する。「国民に血を流すことを求める政治」ではなく、弱い立場の区民に寄り添った区政運営を貫き、平和都市宣言の理念を発揮すること、AI時代に「人間味」を大事にした子育て支援、子育て家庭訪問事業の利用率向上、最新の知見を活かした絵本や読書の啓発、本と触れ合えるまちづくりやテナントを活用した移動図書館事業の推進、区立プールにおける危機管理の徹底、学校水泳授業の外部化について慎重な姿勢をとること、環境事業において環境論に真正面から切り込む姿勢へと改めること、自然体験の機会を増やす工夫、機械で印字できる読書通帳のモデル実施、中小事業者賃上げ支援の実施等、今後の区政運営を前に進めることを求める。

最後に、物価高騰対策等の施策において、一部の人がサービスから除外されるようなことはあってはならないと申し添える。

令和8年度各会計予算

Table with 5 columns: 区分, 令和8年度, 令和7年度, 増減額, 増減率. Rows include 一般会計, 国民健康保険特別会計, 介護保険特別会計, 後期高齢者医療特別会計.

予算特別委員会の審査結果

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 是非…是々非々の会(維新・参政・無所属・立憲) 都ファ…都民ファースト・無所属の会 れ市…れいわ新選組・市民派の会だち 無派…無会派 ※○…賛成 ×…反対 ※(正)…委員長 (副)…副委員長

Table with columns for 委員名, 区分, 審査結果, and various political parties (自民, 公明, 共産, 是非, 都ファ, れ市, 無派).

予算特別委員会での審査と本会議での議決

令和8年度各会計予算案を審査する予算特別委員会を設置し、3月2日から10日までの間の6日間で審査を行った。

委員会での審査

令和8年度予算は、「やりたいことが叶うまち。まずは『安心』『活力』の土台づくり」と銘打ち、2つの視点から足立区基本計画の理念を具現化し、区民一人ひとりの主体的な想いや行動を区が応援することで、ウェルビーイングを高めるための強固な土台を築く予算を目指すものとしており、各委員からそれぞれの立場で、区政全般について幅広く質疑が行われた。

また、西の原ゆま委員ほか2名より、令和8年度一般会計予

算の修正案が提出された。質疑終了後、各会派から討論が行われ、4議案及び修正案について採決を行った。

本会議での議決結果

3月24日の本会議において、伊藤のぶゆき予算特別委員会委員長より報告がされた後、4議案を原案のとおり可決し、令和8年度予算が成立した。

Informational graphic about the budget with QR code and text: 予算や施策については「チェック!」をチエック! 令和8年度予算編成のあらまし

Large advertisement for the 'Mogi District Mayor Election' (モギ区長選) held on March 21, 2024, featuring a mascot character and photos of students participating.

Table showing the status of information disclosure requests for the fiscal year 2023 (令和7年度) regarding the district council.

Table showing the status of information disclosure requests for the fiscal year 2023 (令和7年度) regarding the district council, specifically for personal information.

区議会だよりは、年6回の発行を予定しています。